



カルーナ

常緑／地被類等／木本植物
／外来種・園芸品種



ブルガリス

科名 ツツジ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通
草本扱い（保証の観点より）

エリカの近縁種。エリカは花弁が大きいですが、カルーナは萼（がく）が大きく色づく違いがある。鱗片状の葉の間に花をつける。また、「紅葉カルーナ」は、寒くなると葉が鮮やかな赤や黄色に染まる品種。冷涼な気候を好み、寒冷地では夏に咲き、温暖地では冬でも咲き続ける。



ブルガリス赤系



ブルガリス緑系



ゴールドヘイズ



ロバートチップ

Memo

カルーナ (Calluna) の語源は「掃く (はく)」。
この枝を箒 (ほうき) にして利用したことに由来する。

| お手入れカレンダー | 月 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|-----------|---|------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|
| 🌸 花期 | | (植栽地の気候により異なる) | | | | | | | | | | | |
| 🍒 果実 | | (花後、花殻を除去し美観を保つ) | | | | | | | | | | | |
| 🍂 紅葉・黄葉 | | ■ (紅葉カルーナの場合) | | | | | | | | | | ■ | |
| 🌱 施肥 | | ■ (不要) | | | | | | | | | | ■ | |
| ✂️ 剪定 | | (花後、刈り込んで低くまとめる) | | | | | | | | | | | |

| 好みの環境 | | | | |
|-------|---|---|---|---|
| 日当たり | 陽 | ○ | ○ | 陰 |
| 土壌 | 乾 | ○ | ○ | 湿 |
| 寒さ | 強 | ◎ | | 弱 |
| 暑さ | 強 | | ○ | 弱 |
| 潮風 | 強 | ○ | | 弱 |

| 観賞ポイント | 姿 | 花 | 葉 | 紅葉 | 黄葉 | 実 | 香 |
|--------|---|---|---|----|----|---|---|
| | ○ | ○ | ○ | | | | |

ポイント

寒さに強いが高温多湿は苦手。暖地では夏の強い日差しや輻射熱を避けるとよい。水はけがよく肥料分の少ない酸性土壌を好む。樹形は高く伸びずに枝を横に広げるので花壇の縁取りにも利用できる。

剪定

暖地では夏場に枝を整理したり刈り込んで多湿対策をするとよい。繁茂し過ぎたり樹形が乱れてきたら、3～5cmの高さで刈り込み、仕立て直すこともできる。

病虫害

虫害はアブラムシとハダニ。乾燥すると樹勢が弱りハダニが発生しやすくなる。病害では灰色かび病が発生することがある。風通しよく保つとよい。